

根来山げんきの森だより130号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

げんきの森2・3月のお知らせ

○3/15(日) 植樹祭

げんきの森では毎年少しずついろいろな種類の樹木を植え、多様な生き物が暮らす森づくりをおこなっています。みなさんのご参加をお待ちしています。

日時：3月15日(日)10：00～12：00

参加費：200円（小学生以上）

申込み：3月13日(金)までに電話、FAX、メール（右上欄内）でお申し込み下さい。定員（50名）になり次第締め切ります。

斜面での植樹です。運動靴などでお越し下さい。

○3/1(日)から平常開園時間です

ずいぶん日が長くなってきました。1月、2月は閉園時間が16時でしたが、3月1日から平常通り9時開園、17時閉園になります。



○藤棚を大きくしました

駐車場からバリアーフリートレイルを南側に行くとアジサイ広場があります。その奥に藤棚を作っていますが、狭くて藤の下で一休みといかないのが現状でした。2月末に、その藤棚を大きくしました。まだ、棚だけですが、藤が一杯に蔓を伸ばしてくれるのを楽しみにしています。ちなみに藤はこの森で自生していたものを移植しました。

根来山の草木 マメツタ（ウラボシ科）

木の幹や岩肌に張り付いている緑色の小さな葉を見たことがある方は多いでしょう。常緑なので緑の少ない冬には特に目立ちます。

これはマメツタという植物。よく見ると根のような黒っぽい茎を這わせてそこから葉を出しています。茎の所々から出した短い根で幹などに張り付いているようです。

マメツタという名前ですがツタの仲間ではなくシダの仲間。豆のような丸い葉は光合成をするための葉で栄養葉と呼ばれ、この季節に出す細長い葉は孢子を作るための葉なので繁殖葉と呼ばれています。繁殖葉は孢子を遠くに飛ばすために蛇が鎌首を持ち上げたように立ち上がります。

何気なく見落としがちな植物ですがよく見るとなかなか美しく、



そのためか園芸用に販売もされています。ネット

販売を調べてみると、小さな株でも千円以上の値段がついていました。茎を切ってコケ玉を作るように水苔などにくっつけると成長を始めるので、地中に伸ばした根がなくても生きていけるようです。分厚い葉で水分の少ない環境に耐えられるように葉には水分をたくさん蓄えています。その葉を折り曲げるとぷちんと小気味よく折れ、子ども達にとっては楽しい遊びでした。見つけたらちょっとやってみませんか。



根来山げんきの森

2月～3月の催し

昆虫調査隊員募集中:基本的に子どもを中心

に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中: 私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。

写真(A4)募集中: 根来山げんきの森で撮った写真を募集しています。管理棟入り口に展示します。

2/28(土) 自然観察会

いつもなら3月の第1土曜ですが、今回は2月28日に行います。

樹木は春に向けての芽をふくらましています。早春の森を見て歩きましょう

日時：2月28日(土)13:00～

参加費：200円 (小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へお申し込み下さい。

3/1(日)ふれあいの森プレーパーク

--森で遊ぼう-- 毎月第1日曜は「森で遊ぶ日」

今回は3月1日です。1月、2月は冬休みでした。久しぶりのプレーパークです。雨でなければいいのですが。お弁当とお茶を持って来て、のんびり遊んで下さい。

日時：3月1日(日)10時～15時 (受付14時まで)

都合のいいときに来て遊んで下さい。

参加費：一人100円 (保険料として)



根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

2月28日(土) 9:30～竹細工同好会

13:00～自然観察会

16:00～運営会

3月 1日(日) 通常開園(9:00～17:00)

10:00～プレーパーク

8日(日) 9:00～11:30

岩出マラソンによる通行止め

13:00～昆虫調査隊

14日(土)10:00～泉南子育てサークル(クラフト)

15日(日) 9:30～定例活動・植樹祭

28日(土) 9:30～竹細工同好会

31日(火) 9:00～桜臨時開園

それぞれの活動のお問い合わせは事務局または管理棟(Tel&FAX0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp

1/18作業日誌より 蜜蜂巣箱の清掃

女性4名でミツバチの餌やりと溝掃除を行いました。

まずミツバチの餌やり。ごうらの重石を静かに下ろし、そっと傾けて餌の入っているお皿を取り出します。蜂の巣(古いもの)をお湯で溶いて、そこにハチミツを足してお皿に入れ、溺れないように割り箸や小枝を止まり木として一緒に入れます。一週間ごとに入れ替えているそうですが、お見事に空っぽです。

作業日は天気に恵まれ、気温も高そうでした。巣から出入りしている様子はありませんでしたが、ごうらを傾けると、勢いよく数匹が飛び出してきて攻撃態勢をとってきました。なかなか攻撃的です。

溝掃除の方は、落ち葉で埋まっている溝の落ち葉を取り除きました。表面は乾いているものの、掘り出すと湿っていて結構な重量になります。堆肥作りをしたいと思い、私は黒いビニール袋を用意してきていたのでそれに5袋ほどいっぱい詰めてお持ち帰りしました。

溝の底の方からはカナブンの幼虫やシーボルトミミズが。シーボルトをお持ち帰りする変人さんも(笑)

緩やかな登り道を一輪車を押しながら、スズカケノキの実を観察したりしながら、青空の下お散歩気分に戻りました。